

令和5年度予算額 357億円 (令和4年度予算額 354億円)  
 令和4年度第二次補正予算額 58億円

## 基本的な考え方

令和5年3月に策定した第4期がん対策推進基本計画に基づき、「がん予防」「がん医療」「がんと  
 の共生」の三つを柱とした施策を実施することで、がん対策の一層の推進を図る。

### 1. がん予防

144億円(145億円)

- ・新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 14.2億円
- 新・がん検診の受診勧奨策等実行支援事業 0.4億円
- ・がん対策推進企業等連携事業 0.8億円
- ・がん検診従事者研修事業（胃内視鏡検査研修） 0.1億円

※上記のほか、たばこ対策、肝炎対策関係等の経費約12.8億円が含まれる。

### 2. がん医療

186億円(182億円)

- ・がん診療連携拠点病院機能強化事業 29.8億円
- ・小児がん拠点病院機能強化事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 3.2億円
- ・小児がん中央機関機能強化事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 0.6億円
- ・緩和ケア推進事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 2.3億円
- ・地域がん診療病院等機能強化事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 1.5億円
- ・希少がん中央機関機能強化事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 0.7億円
- ・がんゲノム情報管理センター事業 9.9億円
- ・がんゲノム医療中核拠点病院等機能強化事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 10.2億円
- ・がんの全ゲノム解析に関する人材育成推進事業 0.4億円
- ・がん登録推進事業（国立がん研究センター委託費） 5.4億円
- ・都道府県健康対策推進事業（がん登録、がん医療提供体制の促進等） 6.4億円
- ・希少がん診断のための病理医育成事業 0.4億円
- ・がん等における新たな緩和ケア研修等事業 0.6億円
- ・小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業 11.0億円
- ・小児・AYA世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業 0.3億円
- ・革新的がん医療実用化研究事業等（※厚生科学課計上） 98.4億円

（参考）【令和4年度第二次補正予算額】

- ・全ゲノム解析等の推進 42.9億円
- ・がんゲノム情報管理センター事業 5.4億円

### 3. がんと共生

27億円(27億円)

- ・がん患者の就労に関する総合支援事業（がん診療連携拠点病院機能強化事業費） 2.4億円
- ・がん総合相談に携わる者に対する研修事業 0.2億円
- 新・アピアランス支援モデル事業 0.3億円

### （再掲）

- ・がん診療連携拠点病院機能強化事業費（全体） 50.6億円
- ・都道府県健康対策推進事業費（全体） 6.4億円
- ・国立がん研究センター委託費（全体） 6.5億円

※がん・疾病対策課計上の主な事業を記載。 ※複数の柱に重複する事業については、主な柱に一括して計上。  
 ※計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。